

(お知らせ)

地震発生後のプラント状況について（午後 8 時 5 分現在、第二報・最終報）

平成 25 年 5 月 18 日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

平成 25 年 5 月 18 日、午後 2 時 48 分頃に発生した福島県沖を震源とする地震（M5.9）の続報をお知らせいたします。

福島第一原子力発電所については、地震後のパトロールにおいて、午後 4 時 10 分頃、昨日漏えいが確認された 5・6 号機 RO 装置処理水タンク（D7 タンク）のオーバーフロー配管から水が滴下していることを当社社員が発見いたしました。

昨日発生した当該タンクのオーバーフローについては、同日、弁を閉操作し、漏えいが停止している事を確認しております。

当該タンクのオーバーフロー配管から滴下した処理水の漏えい範囲は約 2 m × 約 2 m であり、漏えい量は約 4 リットルと推定しております。

また、当該タンクの処理水については、昨日の核種分析の結果から、検出限界値未満であることを確認しております。

なお、本日午後 7 時 36 分現在、オーバーフロー配管からの滴下が止まっていることから、滴下の原因については、処理水タンクを昨日より満水状態で保管していたため、本日午後 2 時 48 分頃に発生した地震により、処理水がオーバーフロー配管より滴下したものと推定いたしました。

今後当該タンクの水位を下げる処置を実施いたします。

なお、1～6 号機設備の現場パトロールについては本日午後 5 時 2 分に完了しており、その他の異常がないことを確認いたしました。

以 上